

平成28年 5月 30日

事業の評価書

池田市長様

協議会名 石橋地域コミュニティ推進協議会

代表者名 湯浅 博



記

| | |
|----------|--|
| 事業の名称 | 防犯カメラ設置事業 |
| 事業実施前の状況 | 当地域では、青い橋、井口堂会館に防犯カメラを計5台設置している。 |
| 事業実施後の状況 | 今回、池田警察署からの増設要望もあり、稲荷山古墳、生協前、旭丘3丁目(狭間池住宅近く)、石橋公園西、交通公園近くの5か所に防犯カメラを設置した。 |
| 事業の効果 | 稲荷山古墳で1件の開示請求があった _x (交通事故関係?)。井口堂会館で2件の開示請求があった _x (痴漢行為?)。犯罪と事故等の抑止効果と事後捜査への有効活用が期待されると思われる。 |
| 今後の課題等 | メンテナンス等の維持管理費の負担。 |

平成28年 5月 30 日

事業の評価書

池田市長様

協議会名 石橋地域コミュニティ推進協議会

代表者名 湯浅 博



記


| 事業の名称 | AED管理事業 |
|----------|---------------------------|
| 事業実施前の状況 | 井口堂北、石橋北、旭丘会館の3か所に設置。 |
| 事業実施後の状況 | 幸いにして使用した事例はない。 |
| 事業の効果 | 会館を使用する地域住民への設置場所の告知と安心感。 |
| 今後の課題等 | AEDの耐用年数後の費用負担及び、実際の使用訓練。 |

<様式4号>

平成28年 5月 30日

事業の評価書

池田市長様

協議会名 石橋地域コミュニティ推進協議会
代表者名 湯浅博 

記

| | |
|----------|--|
| 事業の名称 | 公園整備事業 |
| 事業実施前の状況 | 芝生は伸び雑草が多すぎる。 花壇の花が少ない。落葉いごのカラが多い。 砂場は小さい。 遊具場付近の凸凹が多い。 |
| 事業実施後の状況 | 第2期芝生の植樹により雑草部分を減少。 花壇は、湘市環境をまもる課から花の苗頂きました。 砂場は倍の広さになった。 |
| 事業の効果 | 芝生の面積が倍になり憩いの場になりました。 花壇も面積が倍になり花の種類も多くなり憩いの場になりました。 砂場も倍になり親子の憩いの場になりました。 |
| 今後の課題等 | 芝生の植えて無い場所には雑草が生い茂っている。芝生の植付を続行して行く。 遊具場付近の凸凹を無くしたい。 |

2016年5月30日

事業の評価書

池田市長 様

協議会名 石橋地域コミュニティ推進協議会

代表者名 湯浅 博



記

| | |
|----------|---|
| 事業の名称 | 地域コミュニティ紙発行事業 |
| 事業実施前の状況 | 年間各部が行う事業内容を住民にPRすることでコミュニティの存在と役割を知ってもらう為に行う事業。 |
| 事業実施後の状況 | 年間2回の発行、旭丘と石橋地域がお互いの地域コミュニティの活動内容と地域性を少しずつ知ってもらえた。 |
| 事業の効果 | 紙面を通して地域に必要なニュース、「マイナンバー」はどうするの? 「詐欺」に引っかからない等、PR出来た。 |
| 今後の課題等 | 地域コミュニティの中の事業が継続型が多い、紙面が報告の記事ばかりになる、話題性のあるものを扱いたい。 |

様式第4号

2015年 10月30日

事業の評価書

池田市長様

協議会名 石橋地域コミュニティ推進協議会
会長名 湯浅 博



記

| | |
|----------|--|
| 事業の名称 | 地域内会館備品整備事業 |
| 事業実施前の状況 | 石橋地域内の各種ボランティア団体の会議資料やチラシを各々がコンビニ等でコピー作成して、費用、時間が掛かり困っていた。 |
| 事業実施後の状況 | 会議資料や会議決定、変更事項などが速やかに印刷し、その場で周知徹底することが出来て再会議、再配布する時間手間が省かれた。 |
| 事業の効果 | 各団体の印刷費用、時間が軽減され余剰になった経費や時間がその他の活動に生かされることが出来、責任者、資料作成者の負担軽減が計られた。 |
| 今後の課題 | 当機の設置場所が2階廊下の為、印刷音が他部屋に響き使用者からクレームを受けることがある。 この度旧機械室が改修整備され次第、使用許可を得て格納設置したい。 |

以上

平成28年 5月 30日

事業の評価書

池田市長様

協議会名 石橋地域コミュニティ推進協議会

代表者名 湯浅 博



記

| 事業の名称 | 地域防災体制等強化事業(防災備品) |
|----------|--|
| 事業実施前の状況 | 過去地域内の4か所の防災倉庫に、今後必要であると思われる防災備品を安全部会員、地元住民の意見を取り入れながら取り揃えてきた。 |
| 事業実施後の状況 | 石橋公園内の防災倉庫が手狭になり、もう1か所防災倉庫を設置する必要があるという意見が出た。実際地元の納涼大会を公園で開催するにあたり、石橋小や石中から重量のある机やイスをお借りし開催してきた。お世話する人も高齢化が進み、なるべく近くから運べるようにしてほしいという要望があり、防災倉庫を1台現状ある防災倉庫に併設した。色々な催しに使用する机を補充もした。又、有事のときには、なによりも水の確保が大切なのではという意見が多数あり、折りたたみ式の水容器を購入した。 |
| 事業の効果 | 倉庫を1台設置することにより、備品の整理、整頓が出来、スムーズな取り出しが可能となった。又、机を購入することにより、各種イベントの準備と片付けの時間と労力の軽減が図られた。折りたたみ式水容器に関しては飲料水以外の、生活用水(トイレ、洗顔等)の使用として考えている。 |
| 今後の課題等 | 防災備品に関しては、活用訓練等、近年発生している自然災害等実際起こり得る事を想定した取り組みに力を注ぐことが必要と考えている。今後は、日用医薬品等の補充も必要との意見もでている。 |

平成28年 5月30日

事業の評価書

池田市長様

協議会名 石橋地域コミュニティ推進協議会

代表者名 湯浅 博



記

| | |
|----------|--|
| 事業の名称 | 地域防災体制等強化事業(防災訓練) |
| 事業実施前の状況 | これまでは、5月の第4日曜日に石橋小学校の校庭、体育館で地域防災訓練を行ってきた。訓練内容に多少のマンネリ化もみてとれた。 |
| 事業実施後の状況 | 11月27日(金)の第5時限・6時限の授業時間をお借りし、石橋中学校で実施した。5年前の東日本大震災で地元の中学生在が避難誘導に大きな力を発揮したということに耳にし、以前から当地域でも地元の中学生の防災訓練への参加を模索してきた。今回、池田市教育委員会の主導で、石橋中学校のご協力も得て池田市で初の取り組みと思われる中学生を中心とした防災訓練を行った。 |
| 事業の効果 | 近隣に石橋保育所、万寿荘、敬老会館が立地しているが、それらの施設の協力で、避難誘導訓練、AED操作、三角巾の作り方、パーテーション(ダンボールを用いた居場所)作り、炊き出し訓練を行った。 中学2年生を中心に訓練をおこなったが、皆真剣に取り組んでくれ、今後により有意義な訓練を行うことが出来た。 |
| 今後の課題等 | あらかじめ訓練の要項があるので、沉着、冷静に行うことができたが、大災害時等の有事の時にいかに普段とおりに立ち居振る舞い出来るかが、今後の課題であるが、環境や考え方、価値観の違う人々をどのようにまとめられるか？、普段からの、隣近所や各種団体、自治会等とのコミュニケーション作りが重要である。 自助、共助の大切さを普段から啓発する地道な取り組みが必要と思われる。 |

様式第4号

2016年 3月31日

事業の評価書

池田市長様

協議会名 石橋地域コミュニティ推進協議会
会長名 湯浅 博



記

| | |
|----------|---|
| 事業の名称 | 地域行事等活動促進事業（納涼大会） |
| 事業実施前の状況 | 地域住民からの協賛金で運営が成り立って来た納涼大会だが時節柄厳しい状況が続く中、電気設備や備品の老朽化に苦慮していた。 |
| 事業実施後の状況 | 電気設備や備品を新調、修理等が出来て、明るく安全に運営することが出来た。運営手助け等会う機会が増え顔馴染みになり挨拶する光景が増えた。 |
| 事業の効果 | 運営を手伝う人、石橋小、中学校の先生方や参加する住民が年々増加し、盛大に行われコミュニティ活動行事が充実した。 |
| 今後の課題 | 大会に使用、準備している設備、備品などの老朽化が進み、新調、購入して用具類の充足を図る必要がある。 |

以上


<様式4号>

平成28年5月30日

事業の評価書

池田市長様

協議会名 石橋地域コミュニティ推進協議会

代表者名 湯浅博 

記

| | |
|----------|---|
| 事業の名称 | 地域美化整備事業① |
| 事業実施前の状況 | 側溝の中は、雑草・石・砂・タバコの吸い殻・空き缶など捨てられぼろだ。ポスターの破れ、引きちぎれ、固定箇所破損等有り。 |
| 事業実施後の状況 | 側溝の掃除は、市役所に依頼をした。きれいになった。ポスターの張り替えは、環境部員で対応した。美しい街づくりのポスターを環境部員で各家庭にポスター各自治会へも、お預りをお願いをした。塀帯灰皿の無料配布を2回環境部員で行った。 |
| 事業の効果 | 側溝内のゴミは市役所に依頼をした所はきれいになった。ポスターの張り替えを済ませて、美観も良くなった。タバコの吸い殻も、路上には、少なくなった。掃除の出来てない側溝内には、タバコ空き缶等捨てられている。 |
| 今後の課題等 | 地域住民の次の美しい街づくり意識向上への協賛要請を考える。 一般の通行者への啓発活動の為ポスター掲示箇所を増やしたい。 空地の雑草伸び放題等 啓発活動の続行。 |

<様式4号>


平成28年 5月 30日

事業の評価書

池田市長様

協議会名 石橋地域コミュニティ推進協議会

代表者名

湯浅博 


記

| | |
|----------|---|
| 事業の名称 | 地域美化整備事業 ② |
| 事業実施前の状況 | ガーデニング教室の講師依頼に苦労をしました。 秋に実施のため6月に依頼に行くと、大半の講師の方々は、秋期は埋まっているとの事。 池田市環境をまもる課の協力をえて講師の方を決めた。 |
| 事業実施後の状況 | 21名の参加者が集り、楽しくガーデニングが出来た。 |
| 事業の効果 | 講師の方の指導が分かりやすく参加者全員が満足のお出来栄であった。 参加者は高齢者の方が多い。 今後継続してほしい要望も有りました。 |
| 今後の課題等 | 参加者が少ない。 参加者は毎回同じ方々。 上記状態なのでガーデニング教室は今回で一旦中止します。次年度からは別の事業を進めます。 |

2016年5月30日

事業の評価書

池田市長様

協議会名 石橋地域エコニクス推進協議会
会長名 湯浅 博 

記

以上

| | |
|----------|--|
| 事業の名称 | リサイクル活動事業 |
| 事業実施前の状況 | ペットボトルキャップは燃えるゴミとして処分されていた。 |
| 事業実施後の状況 | 資源の少ない日本で再活用を考える。 ワケチンとしてのキャップ回収が大きく言われる中、国内でフロンターなどの製品としてのリサイクル意識向上。 |
| 事業の効果 | 回収量が年々増加。回収ボックスの定着化に伴い、地域設置場の増加依頼 |
| 今後の課題等 | フロンターの他にバケツや他商品廃棄が課題 |

平成28年 5月 30日

事業の評価書

池田市長様

協議会名 石橋地域コミュニティ推進協議会

代表者名 湯浅 博



記

| 事業の名称 | 自転車安全運転教室 |
|----------|--|
| 事業実施前の状況 | 自転車同乗、自転車と人、自転車と車等による事故の増加が近年著しく増加している。ルール、マナー、事故後の賠償金問題への知識不足が顕著である。参加賞として、光るアームバンドを配布し、夜間の事故防止に役立てばと願っている。 |
| 事業実施後の状況 | 石橋小学校体育館で交通法規、マナー、ルール、事故後の賠償金問題等、座学を中心に行なうが、何回も、講習会を開催して、地道に取り組んでいかないと一朝一夕には効果は出ないと思われる。学校等でも授業の一貫として取り組んでほしい。 |
| 事業の効果 | 自転車は、身近で便利な乗り物であるがゆえ一つ間違えば以外に危険な乗り物であるという認識が来た。 |
| 今後の課題等 | 気長に継続する事により、自転車事故の軽減につながれば幸いであるが、自転車事故の軽減の為に道路整備や、高齢者を始め家族ぐるみへの啓蒙活動と、自転車保険への加入徹底が必要と思われる。 |

2015年 10月30日

事業の評価書

池田市長様

協議会名 石橋地域コミュニティ推進協議会
 会長名 湯浅 博



記

| | |
|----------|---|
| 事業の名称 | 異学年交流事業 |
| 事業実施前の状況 | 同学年、同クラス、PTA、地域の人々、子ども会は個々に交流し活動をしているが、共に協働で活動する機会があまり無く交友が希薄になりつつあった。 |
| 事業実施後の状況 | 子ども達や若い保護者、地域の人達、高齢者住民とが準備会議や当日の準備、夜店の運営手助け等会う機会が増え顔馴染みになり挨拶する光景が増えた。 |
| 事業の効果 | 2回目の交流事業で多くの人から協力の申し出があり1回目よりも多くの人に参加して頂き、美味しく、楽しく、可笑しく、参加者全員が楽しい時間が過ぎた。今後も継続的に開催して欲しいとの要望する声が多くあった。 耐震工事関係者からも電気配線の協力を得た。 |
| 今後の課題 | 交流事業の認知度が上がり多くの人に参加して頂けたが人々の流れに再考すべきである。 高齢者の参加できるゲーム類を考案し、より家族ぐるみで参加出来る事業内容としたい。 |

以上